



しんせい資料館



重監房資料館



駿河ふれあいセンター



栗生楽泉園社会交流会館



邑久光明園社会交流会館資料展示室



国立ハンセン病資料館

国立ハンセン病資料館 2017年度春季企画展

ハンセン病博物館へようこそ

会期

2017
(平成29)年**4月29日(土)**~**7月30日(日)**



菊池恵楓園社会交流会館(歴史資料館)



星塚敬愛園社会交流会館



長島愛生園歴史館



コール館(元待労院資料館)



ハンセン病歴史資料館・人権啓発交流センター



沖縄愛楽園交流会館



リデル、ライト両女史記念館



復生記念館

近年、全国の国立ハンセン病療養所では、社会交流会館の設置が相次いでいます。これは療養所が、資料や史跡の保存、展示や講演を中心とした普及啓発、地域との交流等に力を入れていこうとしていることの表れです。

一方、すでに長い活動実績がある社会交流会館や、元私立療養所の記念館、国立の資料館も存在しています。こうした博物館施設の数、今や14館にのぼります。それぞれ療養所の成り立ちや生活や文化を中心に、特色のある活動を展開しています。療養所には固有の重要な歴史があり、それらを残し社会に伝えるこうした施設の存在意義は、非常に大きなものがあります。

今回の企画展では、各療養所の歴史への理解が深まり、資料や史跡の保存、普及啓発、地域との交流等の取組みが進むことを願って、全国の博物館施設を紹介します。ぜひ実際に足を運んでみてください。

付帯事業のお知らせ

スタンプラリー

今回紹介する13館と当館の中から2種類のスタンプを集めた方に、景品を贈呈します。スタンプを押したハガキを当館までお送りください。開催期間は2018年3月31日まで。

各館の活動報告

各館の担当者から、館の特徴や活動についてご報告いただきます。
詳細は当館HPにてお知らせします。

開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館）、

国民の祝日の翌日（祝日の場合は開館）、館内整理日

入館：無料

交通案内

■西武池袋線 清瀬駅南口より 西武バス「久米川駅北口」行きで約10分

■西武新宿線 久米川駅北口より 西武バス「清瀬駅南口」行きで約20分
—いずれもバス停留所「ハンセン病資料館」で下車すぐ

■JR武蔵野線 新秋津駅より

- ・徒歩約20分
- ・西武バス「久米川駅北口」行きで約10分、
バス停留所「全生園前」で下車、徒歩約10分

■関越自動車道 所沢ICより約30分（駐車場あり）



国立ハンセン病資料館

National Hansen's Disease Museum

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13

TEL.042-396-2909 FAX.042-396-2981

URL.<http://www.hansen-dis.jp>